

佐賀市営バス事業経営計画の平成29年度実施状況

第1 利用者増への取り組み

1 新商品、新サービスの企画、開発

(1)夏休み及び冬休みの期間中に、市営バス全路線が乗り放題になる「ノリのりきっぷ」の対象者に小学生を追加し、小中高生に発売

・販売実績：夏休み620枚（うち小学生104枚）、冬休み331枚（うち小学生61枚）

(2)佐賀市在住の70歳以上の住民を対象とした「ワンコイン・シルバーパス」を販売（平成26年度から助成対象年齢を、75歳から70歳に引下げ）

・販売実績：10,425枚（うち新規対象者519枚）

(3)運転免許証自主返納制度として、市営バスの運賃が半額になる「高齢者ノリのりパス」を申請者に無料で交付（平成26年10月1日から制度改正）

・交付実績：28枚

2 バス利用の促進策

(1)バスの乗り方教室を学校、一般団体向けに開催

・開催実績：延べ12団体

第2 安全、安心、快適な市営バスを目指して

1 安全な運行、接遇の向上

(1)デジタルタコグラフ内蔵型ドライブレコーダーを全車両69台中69台導入（平成28年度に導入率100%達成）

2 環境保全対策

(1)バイオディーゼル100%燃料を使用した車両を全5台運行

第3 利用者の利便性の向上

1 バス待ち環境の向上

(1)バス停上屋を5箇所、ベンチを6箇所設置

・累積設置数：バス停上屋158箇所、ベンチ254箇所

(2)ノンステップバスを5台（新車3台、中古車2台）、リムジンバス1台購入

・ノンステップバスの割合：全車両69台中50台導入（導入率72.5%）

(3)バス停ソーラーLED照明を6箇所設置

・累積設置数：25箇所

2 バスの利便性向上

(1) ICカード定期券システムの導入

平成30年3月、全国相互利用交通系ICカード（nimoca）の定期券を導入し利用者の利便性向上を図った。

(2) バスロケーションシステム

平成30年3月、主にスマートフォンで利用できるバスロケーションシステムを導入し、利用者にバスの位置情報、遅れ運行の状況を提供し、バスを利用しやすい環境整備を図った。

第4 収支状況

1 損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 旅客運送収益	663,315,140		
(2) 旅客運送雑収益	26,962,395		
(3) 受託事業収益	82,472,495	772,750,030	
		<hr/>	
2 営業費用			
(1) 建物諸構築物保存費	3,174,230		
(2) 車両保存費	76,911,086		
(3) 固定資産保存諸経費	146,608,252		
(4) 運 転 費	597,797,361		
(5) 運輸管理費	125,483,347		
(6) 一般管理費	138,605,882		
(7) 自動車重量税	2,240,400	1,090,820,558	
		<hr/>	
営業損失			318,070,528
3 営業外収益			
(1) 受取利息	22,610		
(2) 国県補助金	121,417,000		
(3) 他会計繰入金	6,708,756		
(4) 他会計補助金	85,565,000		
(5) 長期前受金戻入	80,304,214		
(6) 雑収益	16,005,692	310,023,272	
		<hr/>	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	137,086		

(2) 雑支出	6,608,799	6,745,885	303,277,387
経常損失			14,793,141
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	3,966,921	3,966,921	3,966,921
当年度純損失			18,760,062
前年度繰越利益剰余金			242,126,242
当年度未処分利益剰余金			223,366,180

2 キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 18,760,062	
減価償却費	133,823,380	
除却費	23,809	
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19,768,373	
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 414,947	
長期前受金戻入額	△ 80,304,214	
受取利息	△ 22,610	
支払利息	137,086	
有形固定資産の売却損益 (△は益)	3,966,921	
過年度損益の修正増減額 (△は益)	0	
未収金の増減額 (△は増加)	73,532,266	
未払金の増減額 (△は減少)	△ 111,798,081	
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 2,285,581	
その他流動資産の増減額 (△は増加)	99,600	
その他流動負債の増減額 (△は減少)	2,387,803	
業務活動によるキャッシュ・フロー		20,153,743

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 134,893,174
有形固定資産の売却による収入	1,063,889
国県補助金等による収入	18,136,089

一般会計からの繰入金による収入	59,593,559	
受取利息	22,610	
	<hr/>	
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 56,077,027
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費の財源に充てるための他会計借入金による収入	45,000,000	
建設改良費の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	△ 44,614,000	
支払利息	△ 137,086	
	<hr/>	
財務活動によるキャッシュ・フロー		248,914
資金増減額（△は減少）		△ 35,674,370
資金期首残高		<hr/> 169,574,298
資金期末残高		133,899,928